

東海道五十三次 27 番目の宿場



令和6年7月26日
袋井市長定例記者会見資料
教育部生涯学習課

夏休み、東京藝大がやって来る！パブリックアートのワークショップ(第2弾)を開催 ～藝大の直接指導のもと、市内の小中学生が「モザイク画」の制作に挑戦～

◇公共施設に設置するパブリックアートを市内の小・中学生とともに制作するワークショップを、8月3日(土)・4日(日)に開催する。

◇東京藝術大学の指導のもと、カラフルなタイルを用いたモザイク画の制作に挑戦し、制作した作品は、メロープラザ内の壁面にパブリックアートの作品の一部として設置する。

◇子どもたちと一緒に制作したパブリックアートの制作及び設置は、昨年度から行っており、今回で2回目。昨年度は袋井駅南の田端東遊水地公園に作品を設置した。

◇市民が制作に係わったパブリックアートを市内公共施設に設置することで、作品への愛着を育み、文化芸術を身近に感じられるまちづくりを進める。

【概要】

1 ワークショップ名称 モザイク画でパブリックアートをつくろう！

2 ワークショップ開催日 令和6年8月3日(土)13:30～15:30、4日(日)10:00～12:00

3 ワークショップ開催場所 袋井西コミュニティセンター 大ホール

4 参加対象及び定員 袋井市在住または在学の小学生、中学生 各回25名 計50名
(応募207名のため抽選)

5 ワークショップの内容

- ▶ パブリックアートの一部について、タイルを用いたモザイク画で制作する。
- ▶ 子ども達が自由に発想を膨らませながら創作することで、ものづくりの楽しさを体感する。
- ▶ 普段、接する機会が少ない東京藝術大学の先生方との交流により、文化芸術に対する興味関心を高める。

【昨年度、制作した作品「ヒカリノミチ」】



6 講師

- (1)東京藝術大学美術教育研究室 教授 渡邊五大
- (2)東京藝術大学美術教育研究室 助教 笹野井もも
- (3)東京藝術大学美術教育研究室 テクニカルインストラクター 早川麗子 ほか

7 その他

東京藝術大学には、平成24年度から市民を対象とした質の高い創作体験ワークショップ等を開催していただいている。

【お問い合わせ先】

袋井市 教育部 生涯学習課 文化振興係(担当:岡本)

電話:0538-86-3192 FAX:0538-86-3666 メール:syougai@city.fukuroi.shizuoka.jp